

マイゾウ・メーノス（まあーまあー）の世界 ブラジル

ブラジルを訪問する人、ブラジルに関心のある人にお勧めする！！

梅津 久 記

第36話ーシアリスかビアグラか

ブラジルではED 治療薬であるシアリスでもビアグラでも簡単に自由に購入することが出来る。薬局のカウンターに行って「ウマ カイシャ デ ビアグラで 25g(ビンティ シンコ グラマ、または 50mg、100mg)」、「ウマ カイシャ デ アズルジニーニョ(小さな青いやつの箱)」、「ウマ カイシャ デ シアリス(普通は 20mg)」と云えばすぐ買える。なにも恥ずかしいことはない、普通に頭痛薬を買うようなもので、私も日本からの出張者に頼まれて買ったことが何回かある。ひどいのは、お土産にと T バックを買うのに付き合わされたこともある、ブラジルの T バックは日本のそれと大きく違うようです。たしかにブラジルには、fio dental(デンタルフロス)と呼ばれているので。これには参った、若くて美人の店員の前で、あれも、これもと品定めされ、値段を聞かされ、これだけは恥ずかしくて店員さんの顔が見られなかったです。それもお土産にと包装してもらい、店員さんの顔も見ずお金を払い、下を向きながら品物を受け取って「ムイト オブリガード」と言っ店を出た。

さて、本題に戻りますが、ブラジルでは(特にマナウスだけかも)、カーニバル休みの前日や、社内労働予防安全週間などで、ポスターやパンフレッドなどで性病に関する情報を従業員に提供するとともに、政府機関から受け取ったコンドームが無料で配られ、男性だけでなく女性従業員も喜んで受け取っている光景が見られる。もちろんカーニバル会場の入り口でも多量のコンドームが無料配布され、また学校でも配られるとのこと。こんなことが日本にありますか？まずは、セックスの奨励、ついでに性病教育という対応ですか、これもマイゾウ・メーノスの世界ブラジルか、陽気な太陽の国ブラジルか。

シアリスとビアグラについては、シアリスは 30 分後から 36 時間、ビアグラは 20 分後から 4 時間の潜在効果と云われています。また、シアリスとビアグラを合わせて服用するのも良いとも云われている、但しシアリスを前日に飲むと相乗効果があると云われています。使用する方の健康状態で、顔がほてってきたり、心臓がパクパクしてくる

こともありますので、自分に合った薬と使用量に気を付けることです。シアリスはアマレリーニャ(黄色い小さいやつ)とも呼ばれています。

日本からの出張者がレストランでビールを飲み、腹一杯食べ、いざ戦場へとビアグラを飲んで挑んだが、翌朝「効果がなかった」としょんぼりして残念がっていたこともありました。たらふく食べて、いい加減アルコールを飲んだ後では、ビアー グラグラーとなって効果がでないのも当たり前かも。

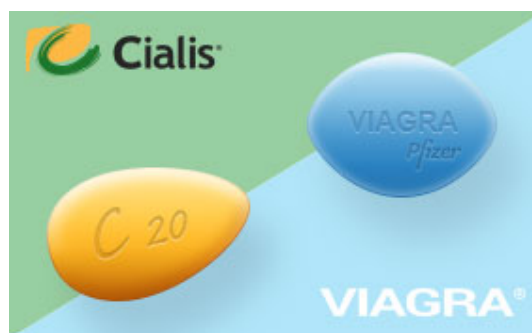


写真-pharmatheke-europe.com

先ほどのコンドームの話に戻りますが、私が働いていた工場の倉庫の裏の使い捨てのコンドームが捨てられていて、そばにはマッコリーニャ(紙に巻いて吸う麻薬の一種)の吸い殻も捨ててあった。おそらく夜勤の従業員の仕業だったと思われ、しばらくたってから、薬をやっていると思われる社員を数名解雇した。トイレの便器のゴミ箱にやはり使い捨てのコンドームが捨ててあったこともあった。

社内での麻薬の使用に関しては、僅かな情報でも入った時には、すぐそれなりの対応をする必要がある、そのままにしておくと、麻薬常習犯が増えるし、金の貸し借りのトラブル、警察問題にもなりかねない。近年、マナウスもリオに負けないほどの麻薬取引と常習犯の多い都市となって来ているので注意が必要です。

取引と常習犯の多い都市となって来ているので注意が必要です。

一次号第 37 話に続くー